

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年03月31日

計画の名称	7 折尾駅周辺地区における魅力あるまちづくりを支援するための道づくり											
計画の期間	平成31年度 ~ 令和05年度 (5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	北九州市											
計画の目標	J R折尾駅周辺の連続立体交差事業に伴い、街路の4車線化や駅南側の土地区画整理を実施することで、J R折尾駅周辺地域の快適性や利便性を高め、魅力あるまちづくりを支援する。											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,737	A	1,737	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31当初	H33末	H35末
1	交通渋滞の解消及び交通結節機能の強化、さらには、北九州市の西部地域の都市拠点として、魅力あるまちづくりに向け、区画整理事業と並行しながら、鉄道の立体交差化、街路事業の4車線化を一体的に行うことで、快適かつ利便性の高い市民生活を確保することが期待される。 駅周辺街路整備によるJ R折尾駅と周辺主要交差点との移動利便性向上を平均旅行速度により表現 平均旅行速度 = (距離) / (一定地点間(7.3km)の所要時間)	21 km / h	23 km / h	25 km / h

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	○	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	街路	一般	北九州市	直接	北九州市	S街路	改築	折尾青葉台線	L = 0.5km	北九州市八幡西区						199	-	
	A01-002	街路	一般	北九州市	直接	北九州市	区画	改築	折尾地区((都)折尾東西線外)	土地区画整理 A = 16.9ha	北九州市八幡西区						846	-	
	A01-003	街路	一般	北九州市	直接	北九州市	区画	新設	折尾地区((都)折尾駅南口線)	土地区画整理 A = 16.9ha	北九州市八幡西区						421	-	
	A01-004	街路	一般	北九州市	直接	北九州市	S街路	新設	折尾南北線	L = 0.4km	北九州市八幡西区						40	-	
	A01-005	街路	一般	北九州市	直接	北九州市	S街路	新設	折尾東西線	L = 0.6km	北九州市八幡西区						111	-	
	A01-006	街路	一般	北九州市	直接	北九州市	S街路	新設	折尾堀川町線	L = 0.1km	北九州市八幡西区						23	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H31	R02	R03	R04	R05				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-007	街路	一般	北九州市	直接	北九州市	S街路	新設	筑豊本線側道2号線	L = 0.1km	北九州市八幡西区						22	-		
	A01-008	街路	一般	北九州市	直接	北九州市	S街路	新設	筑豊本線側道3号線	L = 0.1km	北九州市八幡西区							0	-	
	A01-009	街路	一般	北九州市	直接	北九州市	S街路	新設	鹿児島本線側道2号線	L = 0.1km	北九州市八幡西区							25	-	
	A01-010	街路	一般	北九州市	直接	北九州市	S街路	新設	自転車歩行者専用道2号線	L = 0.3km	北九州市八幡西区							50	-	
												小計							1,737	
												合計							1,737	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
<p>【実施体制】 北九州市都市整備局折尾総合整備事務所事業調整課が事後評価を実施</p> <p>【評価値の確認方法】 学識経験者に意見聴取を実施 (北九州市律大学 地域戦略研究所 内田教授、 九州工業大学 大学院工学研究院 寺町教授)</p>	令和7年度
	公表の方法
	北九州市ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<p>折尾青葉台線（折尾中間線含む）や折尾東西線において、予定していた箇所の供用ができなかったため、指標としての効果の発現が見られないが、用地買収等に合わせ工事を進めており、着実に事業進捗している。</p> <p>指標（数字）として効果の発現は見られないが、今後、折尾青葉台線（折尾中間線含む）の4車線化や折尾東西線等の整備が進むことで、駅付近での交通環境は確実に改善していく。</p>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	<p>新設・改築された車道や広幅員歩道の整備が着実に進み、駅周辺の回遊性と利便性が格段に向上している。</p>
特記事項（今後の方針等）	
<p>土地区画整理事業や折尾青葉台線（折尾中間線含む）等の街路事業は指標（数字）としては効果の発現が見られないものの、用地買収等に合わせ、工事を進めており、着実に事業進捗している。</p> <p>今後、連続立体交差事業の完了に伴い、整備を加速化することができることから、JR折尾駅周辺地区の快適性や利便性を向上させるため、次期整備計画においても、事業進捗を高めていきたい。</p>	

社会資本総合整備計画 参考図面

計画の名称	7 折尾駅周辺地区における魅力あるまちづくりを支援するための道づくり	
計画の期間	平成31年度～平成35年度(5年間)	交付団体 北九州市

